

男女共同参画に触れる図書リスト（令和3年2月現在）

テーマ別にタイトルの五十音順で表記

2 男性論						
	タイトル	著者名	出版社	出版年	ジャンル	コメント
1	育休刑事(デカ) My father is a defective	似鳥 鶏	幻冬舎	2019	一般小説	育休を取っている間も事件は起こり...
2	イクメンで行こう！ 育児も仕事も充実させる生き方	渥美 由喜	日本経済新聞出版社	2010	一般	男性が育児と仕事を両立するためのコツ
3	男が育休を取ってわかったこと DOCTOR IKUMEN	池田 大志	セブン&アイ出版	2014	一般	半年間育休を取って専業主夫に
4	男という名の絶望 病としての夫・父・息子	奥田 祥子	幻冬舎	2016	一般	絶望の淵に立たされた男たちの現状
5	たてがみを捨てたライオンたち	白石 玄	集英社	2018	一般小説	今の時代に男らしさって必要？
6	男性育休の困難 取得を阻む「職場の雰囲気」	齋藤 早苗	青弓社	2020	一般	なぜ男性育休は取得しづらいのか
7	父親の科学 見直される男親の子育て	ポール・レイバーン	白揚社	2019	一般	意外にすごいお父さんの役割
8	「パパは大変」が「面白い！」に変わる本 「仕事も家庭も」世代の新・人生戦略	安藤 哲也	扶桑社	2017	一般	パパが育児を面白いと思えるようになる、さまざまなアイデアと方法
9	リボンの男	山崎 ナオコーラ	河出書房新社	2019	一般小説	時給かなりマイナスの男が目指す小さな世界の大きな可能性